
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2013年第44週
(10月28日～11月3日)

* 2013年11月6日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成25(2013)年11月7日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年44週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		41週	42週	43週	44週	年累計	44週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	97	68	82	86	3,395	384	22,390
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ						1	3
	細菌性赤痢					29	2	123
	腸管出血性大腸菌感染症	3	3	16	8	358	50	3,598
	腸チフス	3	1	1		20		60
	パラチフス					18		43
四類	E型肝炎	2	1		1	28	2	103
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎					18	2	114
	エキノコックス症							16
	黄熱							
	オウム病					2		8
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサヌル森林病							
	Q熱					3		5
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					3		3
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3							41
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					3		11
	つつが虫病	1	1		1	6	4	165
	デング熱	2	3	1		62	3	219
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						4	139	
日本脳炎							8	

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		41週	42週	43週	44週	年累計	44週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア					7		41
	野兎病							
	ライム病					7		17
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		4
	レジオネラ症	4	3	2	1	70	21	945
	レプトスピラ症		1			4	1	22
ロッキー山紅斑熱								
2013/11/6集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 86件 肺結核 49件、その他の結核 8件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 24件、疑似症 3件、年齢は10歳未満 4件(うち5歳未満 3件)、10代 3件、20代 13件、30代 6件、40代 9件、50代 12件、60代 14件、70代 9件、80代 14件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 82件、ベトナム 3件、国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 8件 患者 5件、無症状病原体保有者 3件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 4件、O103 VT1 1件、O145 VT2 1件、O157 VT1 1件、O157 VT2 1件、年齢は10代 2件、20代 1件、30代 3件、60代 2件、推定感染地は国内 8件、推定感染経路は経口感染 4件(うち焼肉店での喫食 1件)、接触感染 3件、その他(不明) 1件であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 患者、年齢は40代、推定感染地は中国、推定感染経路は経口感染(たにし・鯉・鳩)であった。

つつが虫病 1件 患者、年齢は20代、推定感染地は国内であった。

レジオネラ症 1件 肺炎型、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年44週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		41週	42週	43週	44週	年累計	44週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	4	2	4	3	156	9	875
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1			1	62	3	237
	急性脳炎 *1	1	1		1	41	1	305
	クリプトスポリジウム症	2		2		7		18
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1			14	4	177
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1		29	3	175
	後天性免疫不全症候群	12	7	11	2	403	9	1,283
	ジアルジア症	2	1			20	1	71
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2					9		86
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2		1			10		18
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2		3	2	5	79	12	667
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3	/	/	/	/		/	2
	先天性風しん症候群			2	1	11	3	22
	梅毒	10	7	11	7	360	17	1,029
	破傷風					4		116
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					7		47
	風しん	7	5	6	3	3,412	16	14,240
麻しん		1		1	61	2	210	
2013/11/6集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

*3 2013年4月1日より指定が解除された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 腸管 3件、年齢は40代 1件、60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路はその他(不明) 3件であった。

ウイルス性肝炎 1件 C型、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

急性脳炎 1件 病原体不明、年齢は10代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染であった。

後天性免疫不全症候群 2件 無症状病原体保有者 2件、年齢は10代 1件、30代 1件、推定感染地は国内 1件、不明 1件、推定感染経路は性的接触(異性間) 1件、不明 1件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 5件 血清型は未実施 5件、年齢は5歳未満 2件、60代 2件、70代 1件、推定感染地は国内 4件、国内又はカナダ 1件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2件、その他(不明) 3件、肺炎球菌ワクチン接種歴は1回目から4回目まで接種済み 1件、1回目から3回目まで接種済み 1件、1回接種 1件、接種なし 1件、接種不明 1件であった。

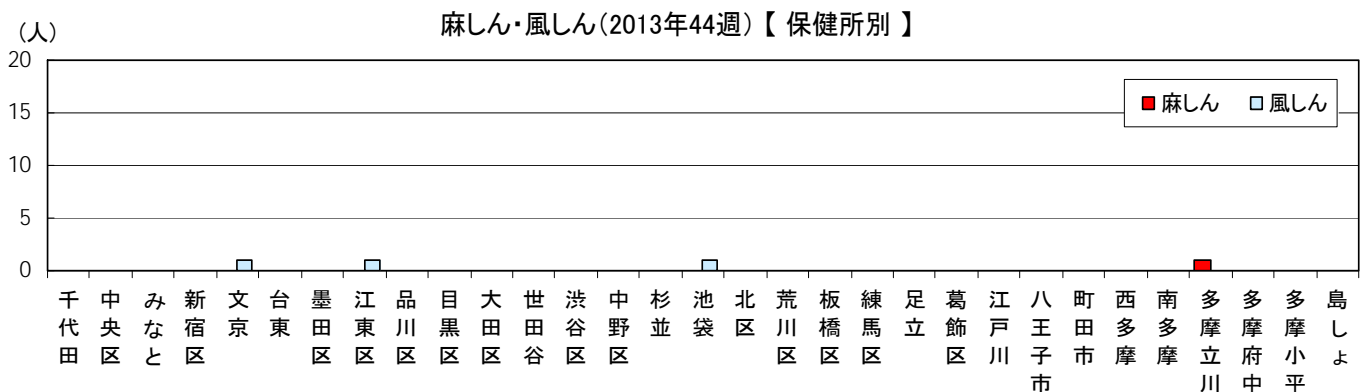
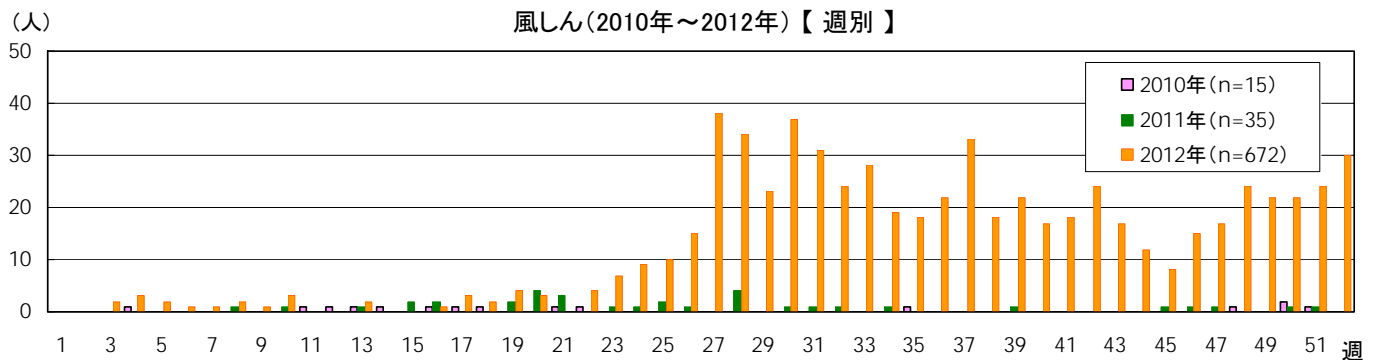
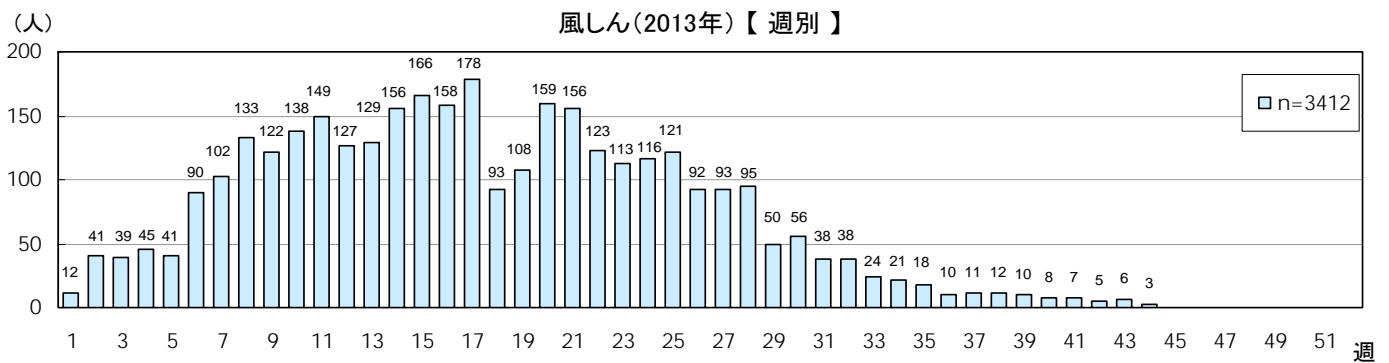
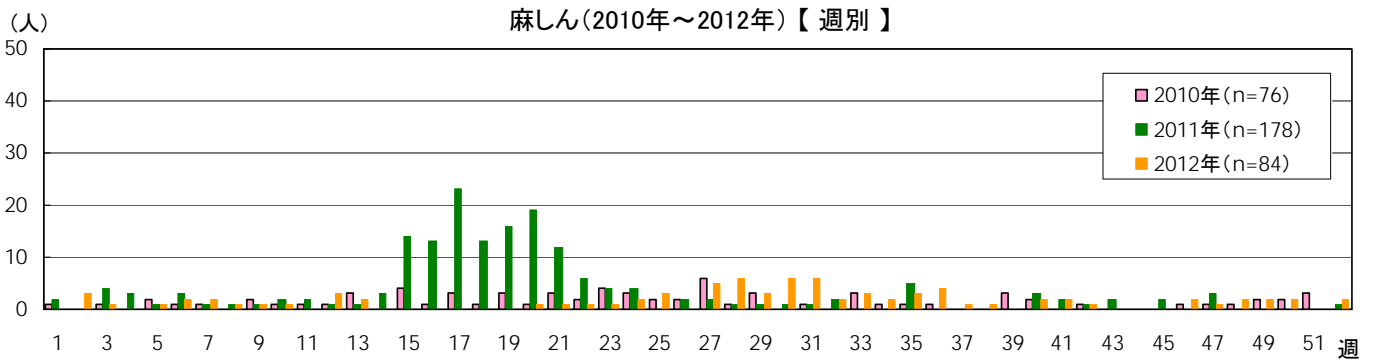
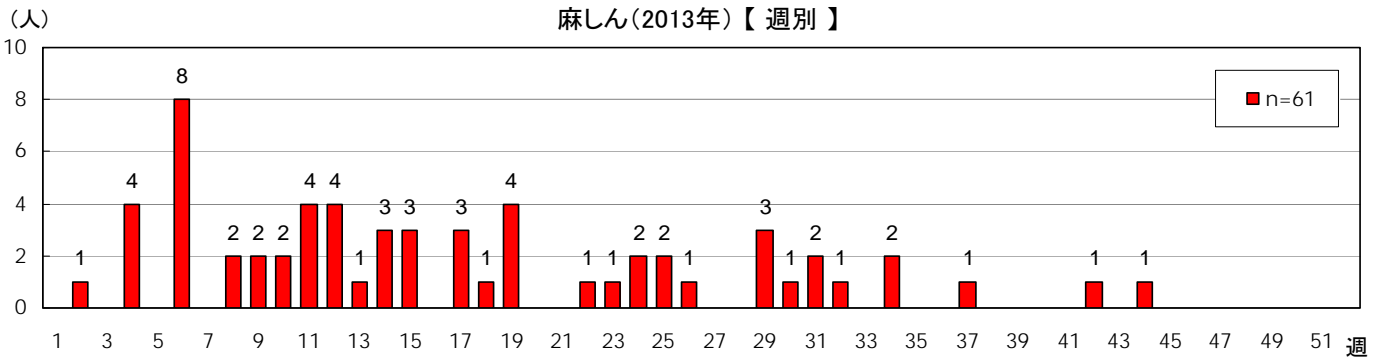
先天性風しん症候群 1件 CRS典型例、年齢は5歳未満、母親の妊娠中の罹患歴あり(第6週、推定感染地は国内、風しん含有ワクチン接種歴は不明であった。)

梅毒 7件 早期顕症梅毒Ⅰ期 1件、早期顕症梅毒Ⅱ期 4件、無症候梅毒 2件、年齢は20代 2件、40代 2件、50代 1件、60代 1件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は性的接触(同性間)6件、その他(不明) 1件であった。

風しん 3件 検査診断例 2件、臨床診断例 1件、年齢は20代 1件、30代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、接触感染 1件、その他(不明) 1件、風しん含有ワクチン接種歴は接種なし 2件、不明 1件であった。

麻しん 1件 検査診断例、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、麻しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2013年44週

定点種別	対象疾患	2013年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		41週	42週	43週	44週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	322	271	274	291	1.15	254	264
	咽頭結膜熱	96	48	70	71	0.28		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	302	195	292	320	1.26		
	感染性胃腸炎	896	815	930	1,146	4.51		
	水痘	169	140	133	179	0.70		
	手足口病	384	296	196	212	0.83		
	伝染性紅斑	28	28	22	33	0.13		
	突発性発しん	179	146	165	187	0.74		
	百日咳		1	4	3	0.01		
	ヘルパンギーナ	73	67	36	32	0.13		
	流行性耳下腺炎	50	46	30	49	0.19		
	川崎病(注1)	4	1	5	3	0.01		
	不明発しん症(注1)	23	20	19	16	0.06		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	14	7	39	35	0.09	401	419
眼科	急性出血性結膜炎				1	0.03	38	39
	流行性角結膜炎	10	19	15	11	0.29		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)		1		1	0.04	25	25
	無菌性髄膜炎	3	4	4	2	0.08		
	マイコプラズマ肺炎	4	7	10	6	0.24		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2						
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)(注4)		1					
	インフルエンザ入院			1				
2013/11/06集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

(注4) 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・RSウイルス感染症の定点当たりの報告数は増加し、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・感染性胃腸炎の定点当たりの報告数は2週連続して増加した。

(定点医療機関からのコメント)

みなと

- ・感染性胃腸炎のうち、ノロウイルス 2名

新宿区

- ・インフルエンザB型

墨田区

- ・手足口病の6名は同じ保育園、最近口のまわりに発疹(小丘疹)がでる方が多いと思います。

江東区

- ・インフルエンザA型 8歳児 1名
- ・インフルエンザA型 6名
- ・インフルエンザA型 2名

大田区

- ・インフルエンザB型 1名

世田谷

- ・マイコプラズマ 4名
(3歳児 8歳児 各1名、6歳児 2名)
- ・ロタウイルスと思われる、症例なし。
- ・マイコプラズマ感染症 8歳児 1名

荒川区

- ・伝染性紅斑が増えています。
- ・感染性胃腸炎 ノロウイルス迅速キット陽性 1名
- ・病原性大腸菌O6 1例、O25 3例
- カンピロバクター 1例、ウェルシュ菌 1例

板橋区

- ・病原性大腸菌O18 1例

足立

- ・アデノウイルス 6歳児 1名
- ・アデノウイルス 1歳児 1名

葛飾区

- ・咳の者多し

八王子市

- ・インフルエンザA型 1名
- ・アデノウイルス胃腸炎 11か月児 1名
- ・アデノウイルス 1歳児1名、5歳児 2名

西多摩

- ・インフルエンザA型 1名
- ・インフルエンザB型 1名

(友人も1人インフルエンザB型がいたとのこと)

多摩立川

- ・インフルエンザB型 2名

多摩小平

- ・マイコプラズマ1歳児 1名
- ・マイコプラズマ肺炎 1名
- ・病原性大腸菌 3名
- ・乳児のRSウイルスが多いです。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年44週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	31		2	13		5		8		1	
～1歳	71	2	1	95	7	20		54		5	
1歳	112	10	6	143	23	60	1	104		8	1
2歳	39	10	7	121	21	34	3	15		3	1
3歳	24	7	24	97	35	24	1	2		5	7
4歳	9	12	41	97	29	28	6	4	1	4	9
5歳	4	11	45	77	28	16	6			3	4
6歳	1	7	46	72	11	4	5			1	7
7歳		1	36	58	9	7	3				8
8歳		1	29	46	3	5	2				6
9歳		2	33	31	2	2	1				2
10～14歳		4	38	113	6	3	2				4
15～19歳		1		32	1				1	1	
20～29歳		3	12	151	4	4	3		1	1	
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	291	71	320	1,146	179	212	33	187	3	32	49
先週比	17	1	28	216	46	16	11	22	-1	-4	19

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	インフルエンザ入院
～5か月		2									
～1歳		2	1								
1歳		6				1					
2歳	2	3						1			
3歳	1		3								
4歳		1	5				1	1			
5歳		1									
6歳			4								
7歳			1								
8歳			1					1			
9歳								1			
10～14歳		1	12								
15～19歳								1			
20～29歳					2						
30～39歳			2	1				1			
40～49歳			4		3		1				
50～59歳			1		3						
60～69歳			1		1						
70～79歳					2						
80歳以上											
合計	3	16	35	1	11	1	2	6			
先週比	-2	-3	-4	1	-4	1	-2	-4			-1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年44週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田					0.67			0.33		0.33	
中央区		0.67	1.00	3.67		0.67		0.67			
みなと	1.33	1.33	0.33	8.33	0.33	3.00		0.67	0.33	0.17	0.33
新宿区	1.63	0.25	0.25	1.88	0.13	0.13					0.25
文京	0.25	0.25		0.75	1.50			1.50		0.25	
台東	1.00		0.25	8.25	0.75	1.00		1.25		0.25	
墨田区	0.60		1.00	2.60	0.40	2.40		1.60			
江東区	1.89	0.22	2.22	7.22	1.22	0.33		1.78			0.11
品川区	1.00		0.50	4.50	1.00	0.38		0.88			
目黒区			0.25	1.25	0.25	2.00		0.50			0.25
大田区	1.62	0.77	1.00	6.62	0.69	1.23	0.08	0.69		0.08	0.23
世田谷	1.06	0.25	0.63	4.31	0.63	1.00	0.63	0.56	0.06	0.19	0.25
渋谷区		0.25	0.25	3.50	0.25			1.00			0.25
中野区	0.14		0.86	3.43	0.57	0.57					
杉並	0.22	0.11	0.78	3.56	0.33	0.56	0.11	1.00			
池袋	0.80	0.20	0.20	4.20	3.80	0.40		0.40		0.40	
北区	0.29	0.14	0.71	7.43		0.14		0.57		0.14	
荒川区	2.25	0.75	2.00	3.25	1.25	1.00	2.75	2.50			0.25
板橋区	0.10		0.30	3.30	0.70	0.60		0.60		0.10	0.40
練馬区	1.33	0.25	1.25	1.50	0.33	1.17	0.08	0.75		0.17	
足立	0.85	0.31	0.69	5.92	0.23	1.00		0.77		0.31	0.38
葛飾区	1.00		0.50	6.38	1.25	0.25	0.25	0.63			
江戸川	0.55	0.27	2.45	4.45	0.64	0.55	0.18	0.91		0.18	0.91
八王子市	3.80	0.70	3.90	7.70	2.10	0.90		0.70		0.10	0.30
町田市	1.00	0.50	3.00	12.38	0.63	2.00		0.88		0.13	0.13
西多摩	1.25		0.63	1.75		0.75		0.13		0.13	0.25
南多摩	2.89		1.00	3.44	1.00	0.33	0.11	0.56		0.11	0.44
多摩立川	1.57		1.79	3.64	0.29	0.64	0.07	0.71		0.07	0.07
多摩府中	0.25	0.19	2.31	3.44	0.94	0.75	0.06	0.63		0.13	0.19
多摩小平	2.07	0.73	2.27	3.27	0.47	1.13	0.13	0.60		0.33	0.07
島しょ											
東京都	1.15	0.28	1.26	4.51	0.70	0.83	0.13	0.74	0.01	0.13	0.19

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			0.25					0.50			
中央区					1.00						
みなと	0.17										
新宿区			0.27					0.50			
文京											
台東											
墨田区		0.60	0.13				1.00				
江東区		0.11	0.71								
品川区											
目黒区		0.25									
大田区			0.10								
世田谷		0.13			1.50						
渋谷区					1.00	1.00		1.00			
中野区											
杉並			0.29								
池袋			0.13		2.00						
北区											
荒川区					2.00						
板橋区		0.10									
練馬区											
足立	0.08										
葛飾区		0.13						2.00			
江戸川			0.06		0.50						
八王子市			0.06								
町田市		0.25									
西多摩			0.21								
南多摩		0.11									
多摩立川		0.07	0.19								
多摩府中	0.06			0.33			0.33	0.33			
多摩小平		0.20	0.17		0.50						
島しょ											

東京都	0.01	0.06	0.09	0.03	0.29	0.04	0.08	0.24			
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	--	--	--

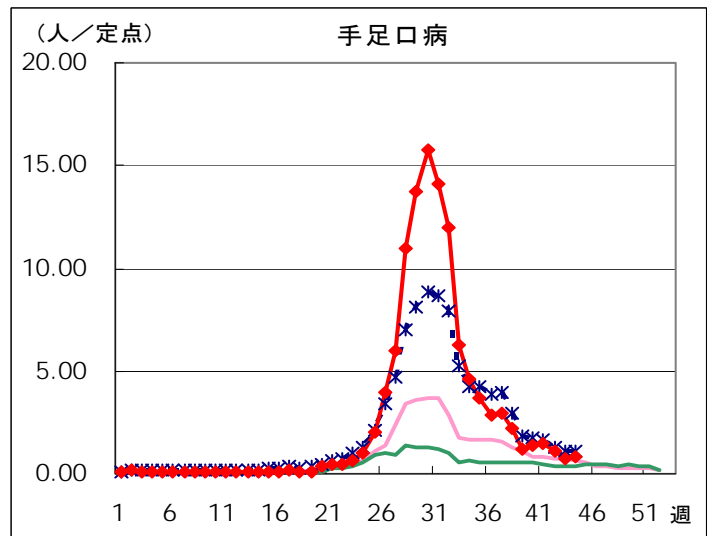
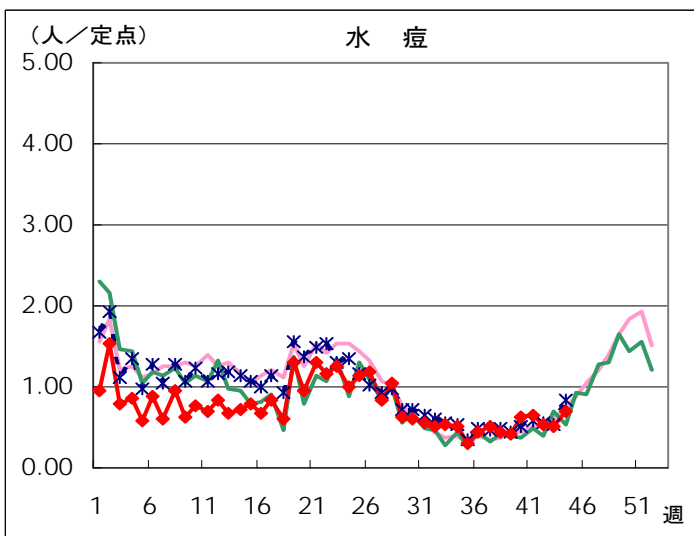
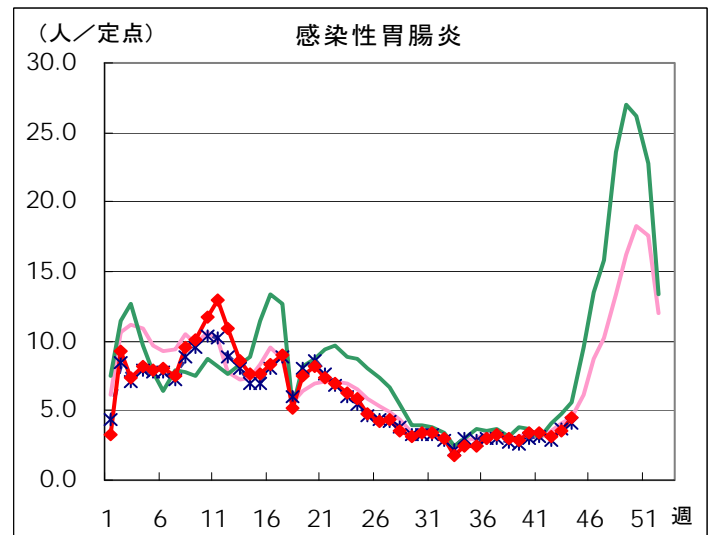
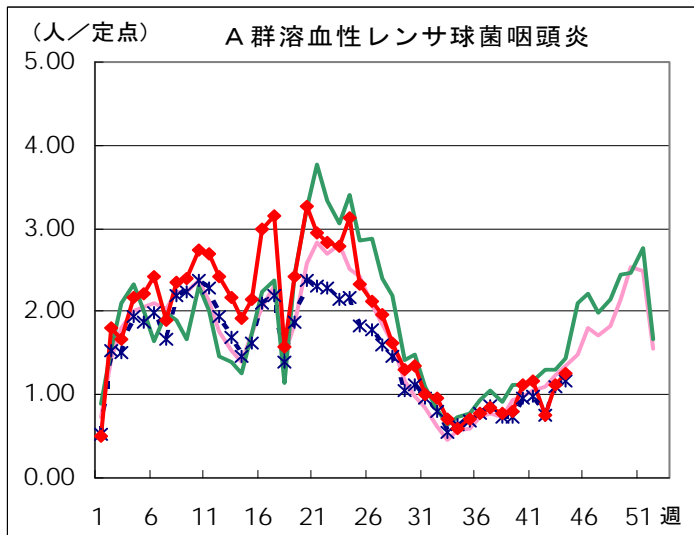
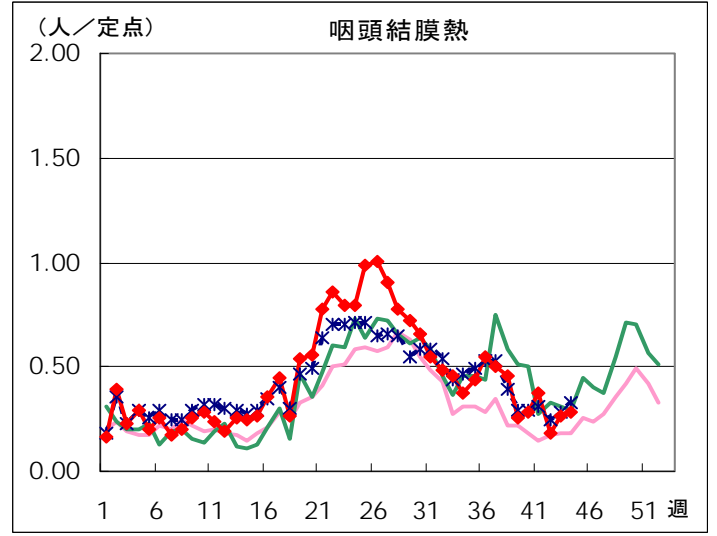
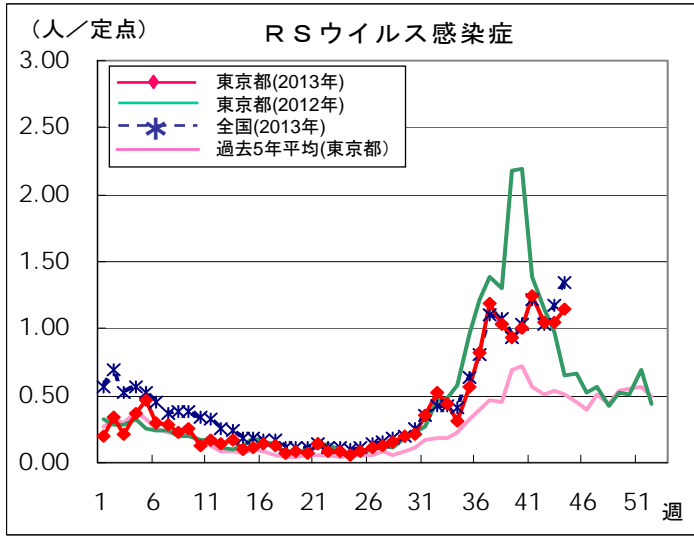
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年44週

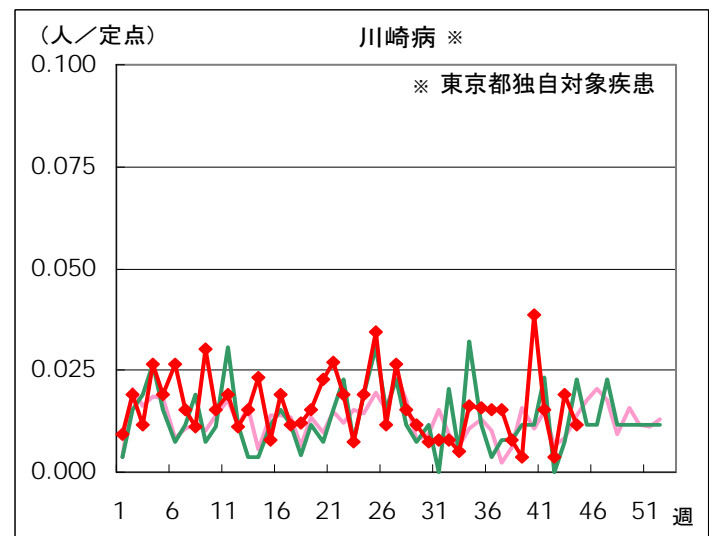
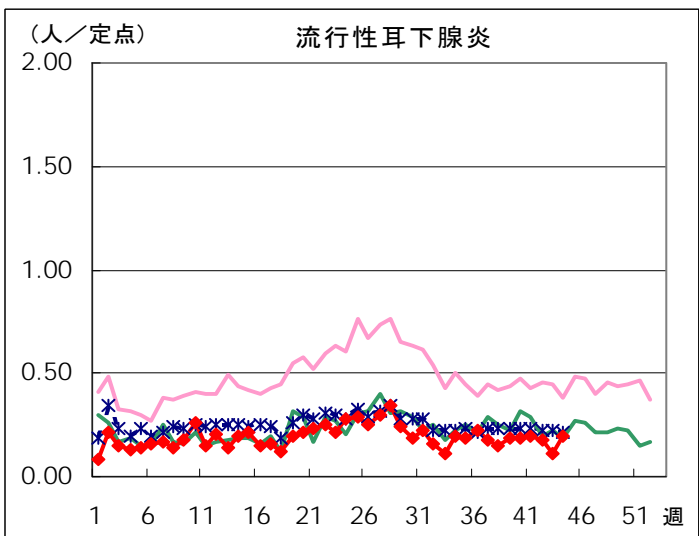
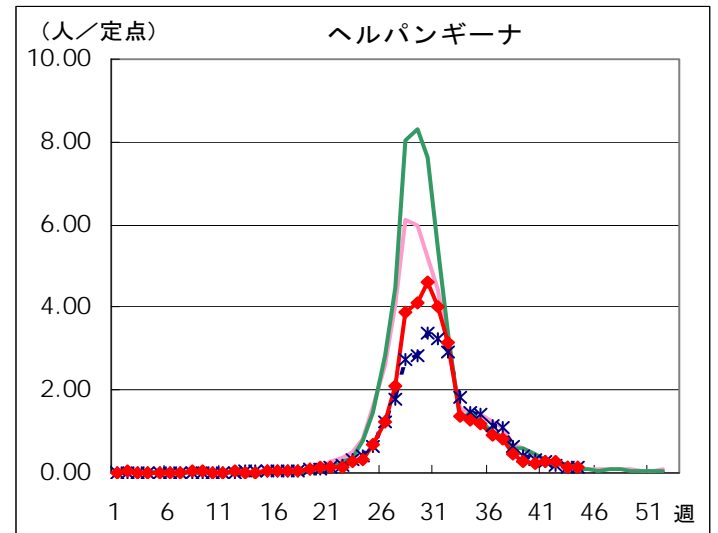
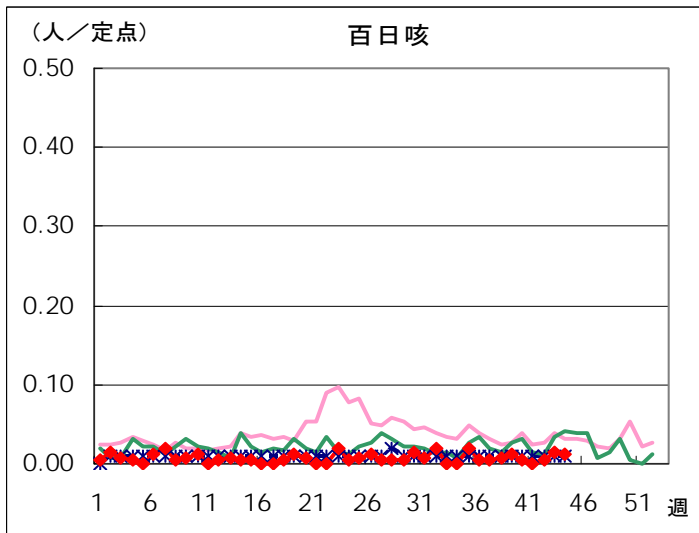
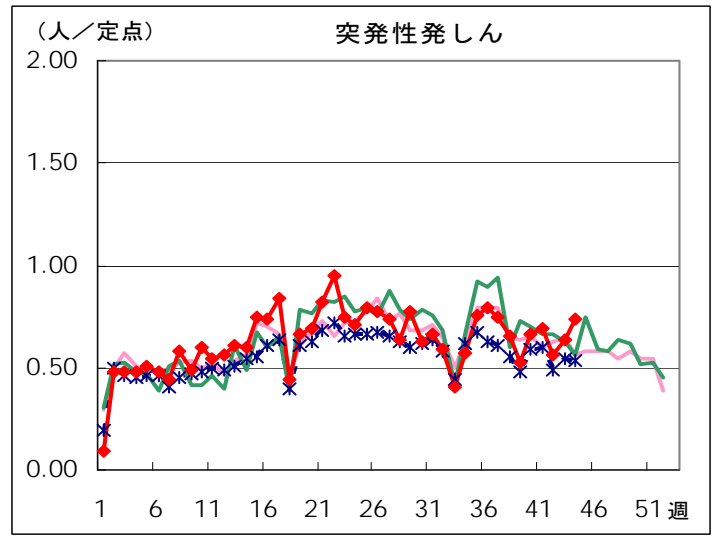
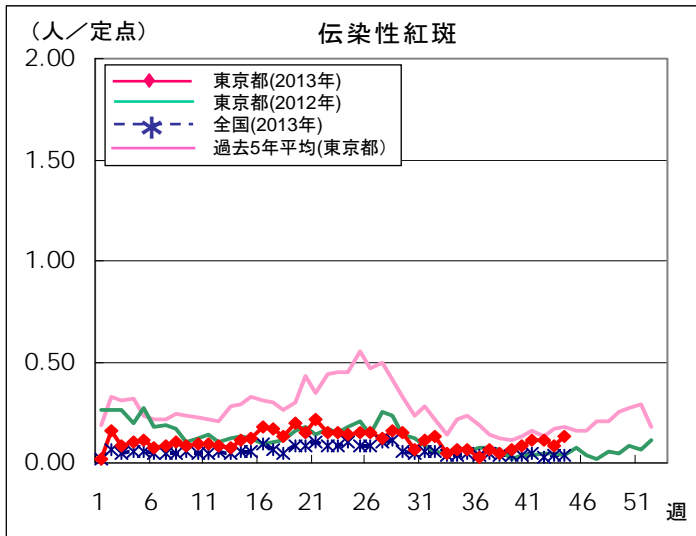
定点種別	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田					2			1		1	
中央区		2	3	11		2		2			
みなと	8	8	2	50	2	18		4	2	1	2
新宿区	13	2	2	15	1	1					2
文京	1	1		3	6			6		1	
台東	4		1	33	3	4		5		1	
墨田区	3		5	13	2	12		8			
江東区	17	2	20	65	11	3		16			1
品川区	8		4	36	8	3		7			
目黒区			1	5	1	8		2			1
大田区	21	10	13	86	9	16	1	9		1	3
世田谷	17	4	10	69	10	16	10	9	1	3	4
渋谷区		1	1	14	1			4			1
中野区	1		6	24	4	4					
杉並	2	1	7	32	3	5	1	9			
池袋	4	1	1	21	19	2		2		2	
北区	2	1	5	52		1		4		1	
荒川区	9	3	8	13	5	4	11	10			1
板橋区	1		3	33	7	6		6		1	4
練馬区	16	3	15	18	4	14	1	9		2	
足立	11	4	9	77	3	13		10		4	5
葛飾区	8		4	51	10	2	2	5			
江戸川	6	3	27	49	7	6	2	10		2	10
八王子市	38	7	39	77	21	9		7		1	3
町田市	8	4	24	99	5	16		7		1	1
西多摩	10		5	14		6		1		1	2
南多摩	26		9	31	9	3	1	5		1	4
多摩立川	22		25	51	4	9	1	10		1	1
多摩府中	4	3	37	55	15	12	1	10		2	3
多摩小平	31	11	34	49	7	17	2	9		5	1
島しょ											
東京都合計	291	71	320	1,146	179	212	33	187	3	32	49

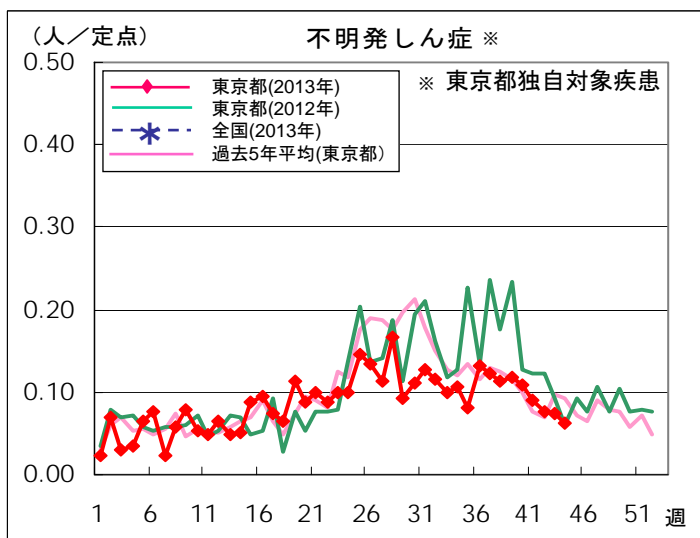
定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			1					1			
中央区					1						
みなと	1										
新宿区			3					1			
文京											
台東											
墨田区		3	1				1				
江東区		1	10								
品川区											
目黒区		1									
大田区			2								
世田谷		2			3						
渋谷区					1	1		1			
中野区											
杉並			4								
池袋			1		2						
北区											
荒川区					2						
板橋区		1									
練馬区											
足立	1										
葛飾区		1						2			
江戸川			1		1						
八王子市			1								
町田市		2									
西多摩			3								
南多摩		1									
多摩立川		1	4								
多摩府中	1			1			1	1			
多摩小平		3	4		1						
島しょ											
東京都合計	3	16	35	1	11	1	2	6			

定点把握対象疾患 週別報告数(2013年44週 現在)

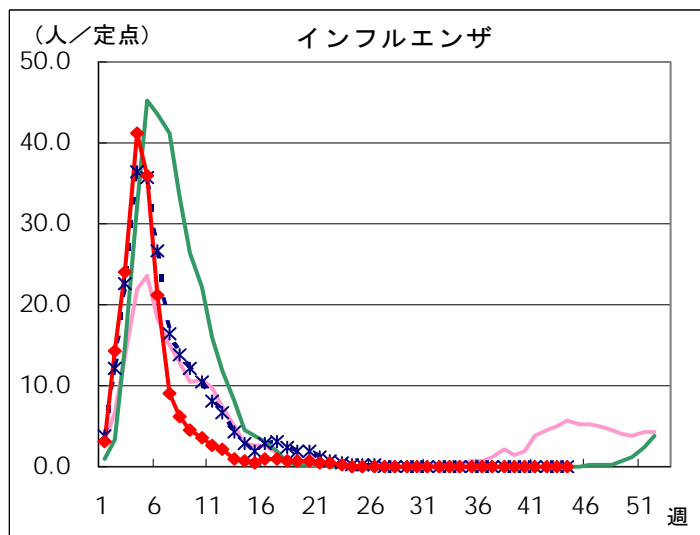
◆ 小児科定点



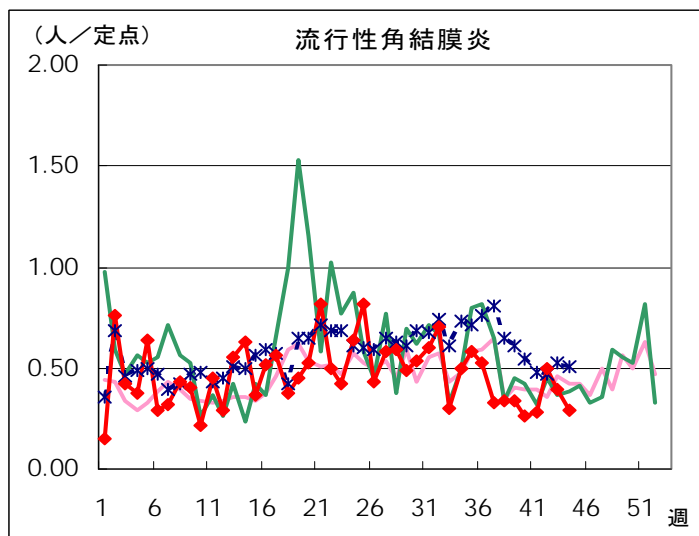
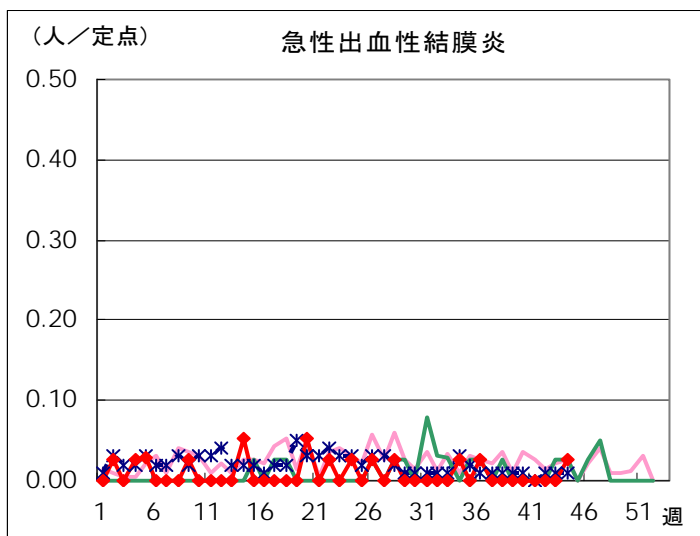




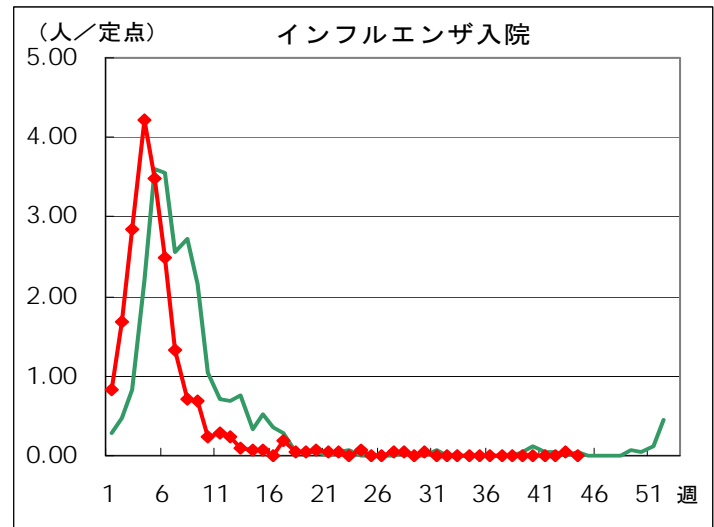
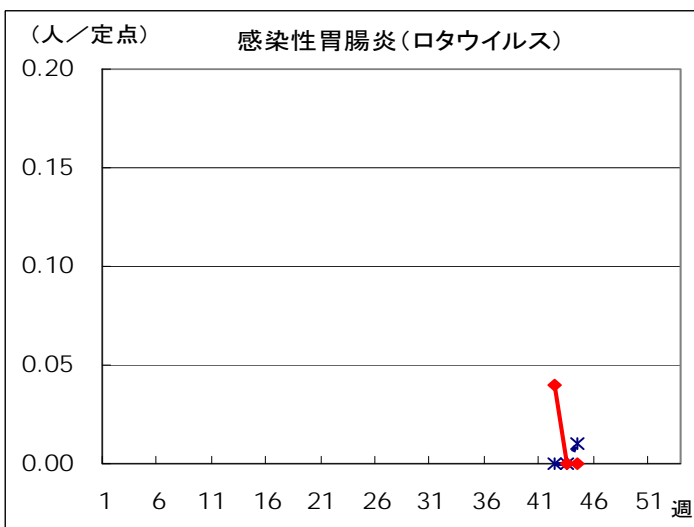
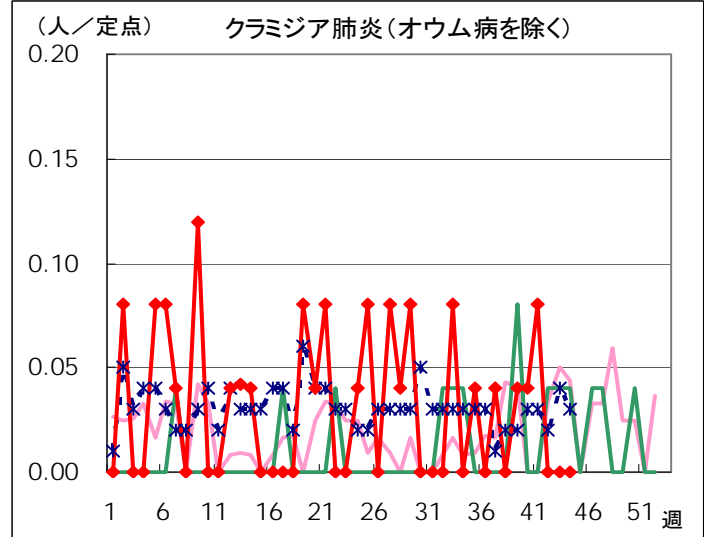
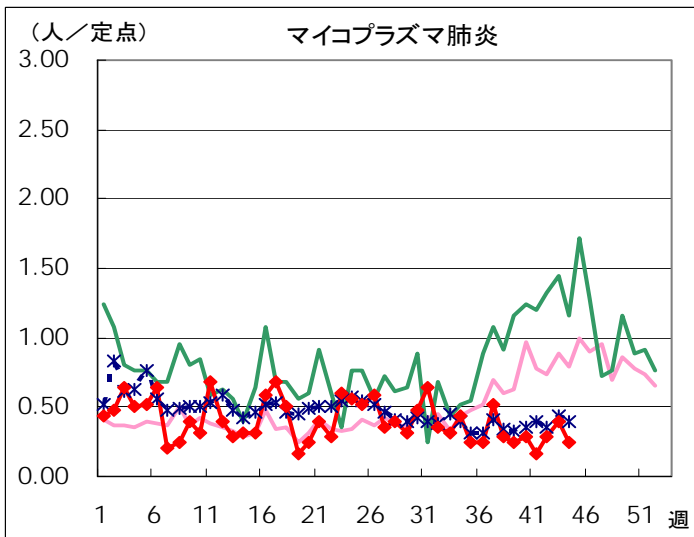
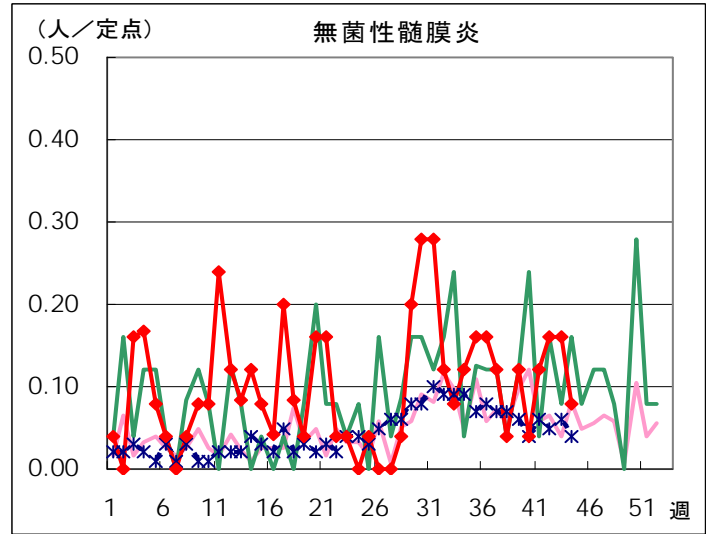
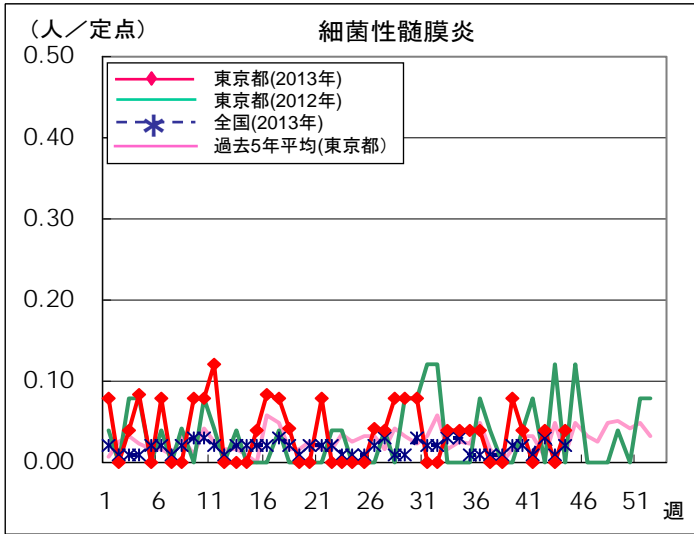
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
10/25	RSウイルス感染症	4M	鼻汁	RSウイルス	遺伝子
10/21	下痢 気管支炎	10M	鼻汁	RSウイルス	
10/17	手足口病	11M	咽頭拭い液	エンテロウイルス 71型 ヒトヘルペスウイルス 6型	
10/21	気管支炎	1	鼻汁	RSウイルス	
10/19	水痘	1	咽頭拭い液	ライノウイルス 水痘帯状疱疹ウイルス	
10/18	食中毒	4	糞便	ノロウイルスG II	
10/19	伝染性紅斑	4	咽頭拭い液	パルボウイルスB19	
10/22	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	EBウイルス ライノウイルス	
10/18	不明発しん症	8	咽頭拭い液	風しんウイルス	
10/16	流行性角結膜炎	30	結膜拭い液	アデノウイルス	
10/22	手足口病	31	咽頭拭い液	エンテロウイルス 71型	
10/21	無菌性髄膜炎	68	髄液	単純ヘルペスウイルス 1型	
10/15	急性咽頭炎	記載なし	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群10型	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数 ※「43週」は全て0件でした。

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
43週				
2013-2014年 シーズン累計**				

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2013-2014シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週
ウイルス	アデノウイルス	3	3		1		1	1	1
	ライノウイルス	3	3	2	5	7	9	2	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群	6	4	2		7	2	2	1
	コクサッキーウイルスB群		1					1	
	エコーウイルス		3	1	3		3		
	エンテロウイルス71	5	2	4			3		2
	その他のエンテロウイルス	2				1	1	2	
	単純ヘルペスウイルス					1	2		1
	水痘・帯状疱疹ウイルス	1			1				1
	ヘルペスウイルス6/7	6	6	2	2	1	7	1	1
	EBウイルス	2		1		2	1		1
	サイトメガロウイルス	3			1			1	
	ムンプスウイルス	2				1			
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス			2		1			1
	パルボウイルスB19	1	1						1
	RSウイルス	3	2	1	3	4	4	2	3
	ノロウイルス								1
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB								
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)				1					
その他のウイルス	1			2	1		1		
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年36週～2013年43週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		1	33	54	19	39	6		2	10	22	2	29	12	2		1	57	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		2	1	1		4		1		1								
	ライノウイルス		4	14	1		1			1			4	2	1		1	4	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群	1	5		1					5	9		2					1	
	コクサッキーウイルスB群			2															
	エコーウイルス		1			1					1		5					2	
	エンテロウイルス71		2	1						2	9							2	
	その他のエンテロウイルス			1	1	1				1			1					1	
	単純ヘルペスウイルス		1			1				2									
	水痘・帯状疱疹しんウイルス										1				2				
	ヘルペスウイルス6/7		1			1					7		8					9	
	EBウイルス									1				4				2	
	サイトメガロウイルス									1				3				1	
	ムンプスウイルス					1								2					
	麻疹ウイルス																		
	風しんウイルス										2		2						
	パルボウイルスB19		1										2						
	RSウイルス		4	18															
	ノロウイルス																		1
	ロタウイルス																		
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3																			
インフルエンザウイルスB																			
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス(抗体を含む)																		1	
その他のウイルス		1	3	1															
細 菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			